

「水とグリーンビル研究会」 講演会

2015 年度
第 1 回
RCS フォーラム

2015年8月20日(木) 14時00分～16時00分
立命館大学大阪いばらきキャンパス・B棟3階「コロキウム」

1986年に河川法が制定されて来年は120年になります。昭和39年には新河川法、平成9年の新河川法改正、そして平成26年4月2日には「水循環基本法」が公布されました。河川、水資源・環境をひろく持続可能性という視点で考察し、持続可能な水管理の方向性を探っていききたいと思います。

プログラム

【開会の挨拶】14:00-14:05 仲上健一(立命館大学特任教授・東京大学客員教授)

【講演】14:05-15:15 仁連孝昭氏 「持続可能性へ向かう道」
(滋賀県立大学名誉教授、特定非営利活動法人アスクネイチャー・ジャパン理事長、水資源・環境学会事務局長)

【対談】15:30-16:00 「持続可能な水管理とは-河川政策から水循環政策への転換-」
仁連孝昭氏、仲上健一

総合司会 吉岡 泰亮(立命館大学 サステイナビリティ学研究センター)

お問合せ先:075-465-8319
nhirai-a@st.ritsume.ac.jp

【主催】立命館大学拠点形成型R-GIRO研究プログラム
「水再生循環によるアジアの水資源開発研究拠点」、RCS「水とグリーンビル研究会」

【共催】立命館サステイナビリティ学研究センター
環境省戦略研究「持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸域管理手法開発プロジェクトチーム、一般社団法人 国際3E研究院、水資源・環境学会、川西市水資源・環境同好会、近畿水問題合同研究会

